

修学院フォーラム
エネルギーを考える

2011年3月11日の福島原発の事故は、15万人以上の人の生活の基盤を奪い、数知れない多くの人の命を今後長期に亘って脅かすことになりました。この事故は、私たちに原子力発電に依存し続けてよいのかという問いを突きつけています。この問いを真剣に受け止め、何を選択すべきかを根源的に考え合いたいと思います。

「原子力発電の根本的問題と我々の選択」

10月7日(日)～8日(月)

「科学・技術の視点から」

講師：北澤 宏一(独立行政法人科学技術振興機構顧問・前理事長、
福島原発事故民間独立調査委員会委員長)

「キリスト教倫理の視点から」

講師：栗林 輝夫(関西学院大学法学部教授)

修学院フォーラム
高齢を生きる 認知症・胃ろう・尊厳死を見据えて

高齢化社会が本格化する中で、高齢者が満足感をもって日々の生活を生き、尊厳をもって自らの生を締めくくるための制度や文化は、まだ十分に成熟しているとは言えない。本フォーラムでは、高齢者本人のみならず、家族に対しても大きな精神的・倫理的課題を突きつけることになる認知症と、それともなう胃ろうの設置、尊厳死の問題を本格的にとりあげる。また、こうした終末期の課題をしっかりと受けとめるためにも、そこに至る長い老いの時期を、いかに積極的に生きることができかを、それを実践している先端的な現場において考えていきたい。

第1回 5月12日(土)

「高齢者の終末期医療とケアを考える」

講師 葛原 茂樹

(鈴鹿医療科学大学教授(保健衛生学部医療福祉学科)、神経内科医師)

第2回 10月27日(土) 会場：NPOちいろば

「高齢者福祉を繕う新たな動き NPOちいろばの働きを考える」

講師 君村 淳(NPOちいろば「晴れる屋」責任者)

君村 千代子(NPOちいろば「スーカサ」責任者)

第3回 12月15日(土)

「高齢を生きる 認知症・医療的介入(胃ろうなど)・尊厳死を見据えて」

講師 根岸 宏邦(豊中愛和会理事長)

第4回 2013年1月19日(土)

「「尊厳死」思想の形成と変容 尊厳死と安楽死」(仮)

講師 大谷 いづみ(立命館大学産業社会学部教授)

修学院フォーラム

若者の未来に寄り添う 自傷、自死、カルトへの衝動のなかで

いま希望は、若者の問題ではなく、この国と国際社会の問題として語られ、ときに絶望の時代という声さえ聞こえてきます。コミュニケーションの技法までマニュアル化される時代に、なぜ、若い人びとは孤独を見つめ、自傷と自死、そしてカルト宗教への衝動を抱えてしまうのでしょうか。具体的な事例も含めて未来ある人びとの魂の声を聞き分けながら、若い人びとに希望と取り戻すための方途を探りたいと願っています。

第1回 6月16日(土)

「思春期までのこどもと向き合って学んだこと」

講師：藤藪 庸一(白浜バプテストキリスト教会牧師)

第2回 7月21日(土)

「絆とは何か ホームレス支援から見た無縁日本」

講師：奥田 知志(日本バプテスト連盟東八幡キリスト教会牧師)

お茶のこころと宗教のこころ

お茶を楽しみながら、聖書のみ言を静聴し、お茶と宗教の歴史的な関わりについて学ぶ。

第1回 4月9日(月)

「関西セミナーハウスの茶室清心庵」

講師：市川 克彦(裏千家正教授、紫苑国際文化院院長)

第2回 11月5日(月)

「カトリックから見た茶道」(仮)

講師：未定

開発教育セミナー

人権・平和・環境などの地球的課題がテーマの参加型学習。特に日本と世界とのつながりを「持続可能な開発」をキーワードに考える。

第1回 6月3日(日) 協力プログラム

「開発教育入門セミナー」 主催：JICA関西国際センター、京都市国際交流協会
会場：京都市国際交流会館

第2回 7月28日(土)～29日(日)

「先住民族の暮らしと私たち～オーストラリア・ウラン採掘の現場から～」

講師：細川 弘明(アジア太平洋資料センター共同代表・京都精華大学教員)

第3回 9月15日(土)～16日(日)

「脱原発のための福井スタディツアー」

講師：山崎 隆敏

(「若狭ネット」福井連絡先・「サヨナラ原発福井ネットワーク」代表)

第4回 10月13日(土)～14日(日)

「脱成長の社会をデザインする～『豊かさのものさし』を見直す～」

講師：中野 佳裕(国際基督教大学社会科学研究所)

第5回 11月10日(土)～11日(日)

「『多みんぞくニホン』を生きる～在日コリアンとベトナム難民～」

講師：山中信幸、織田雪江、丸山まり子(開発教育研究会)

第6回 12月8日(土)～9日(日)

「日本に基地はもういらない!?～沖縄を太平洋の要石から平和を展望する拠点へ～」

講師：豊下 柁彦(関西学院大学法学部教授)

神学生交流会

大学の枠を越え、神学生として交わりと学びを共にしましょう。

第1回 5月19日(土)「イスラームとの対話から」
講師：小原 克博(同志社大学神学部教授)

第2回 10月6日(土)「病む人たちとイエス」
講師：榎本 てる子(関西学院大学神学部准教授)

共催プログラム

もみじまつり

紅葉の美しい季節に、関西セミナーハウスの施設を開放し、お茶、お琴、音楽、美術などを楽しめます。

関西セミナーハウスと共催
日程：11月23日(金・祝)

第4回神学生交流プログラム

関東活動センターと共催(今年度は関西開催)
日程：2013年3月25日～27日

協力プログラム

修学院実践神学研究会 教派を越えて教職者が学び、黙想し、祈り合う趣旨の会
第1回 4月17日(火) 第2回 6月12日(火) 第3回 9月11日(火) 第4回 11月13日(火)
第5回 2013年2月18日(月)～19日(火) (第1～4回 外部会場)

第30回 幼保セミナー (主催：幼保セミナー実行委員会)
日程：11月予定

第44回 IMF - JC 労働リーダーシップコース (主催：全日本金属産業労働組合協議会)
日程：2013年1月予定

2012年4月13日現在



(財)日本クリスチャン・アカデミー
関西セミナーハウス活動センター
〒606-8134 京都市左京区一乗寺竹ノ内町23
TEL 075-711-2117(直) FAX 075-701-5256
e-mail office@academy-kansai.org
運営委員長：小久保正 担当：都木かおり
http://www.academy-kansai.org

財団法人 日本クリスチャン・アカデミー

関西セミナーハウス活動センター

2012年度

プログラムのご案内

日本クリスチャン・アカデミー の理念

アカデミーは、キリスト教の社会に対する奉仕の一つの姿である。ゆえにアカデミーは、社会と人々の持つさまざまな価値の多様性を尊重しながら、正義、平和、いのちが尊ばれる社会の実現を目指す運動である。

出会い

アカデミーは、分裂している社会において、さまざまな分野の異なる立場の人々に出会いの場を提供する。

はなしあい

アカデミーは、対立の多い現代社会において、新しいヴィジョンが生まれるためのはなしあいを行う。

支えあい

アカデミーは、一人の力が限られている現代社会において、創造的な考え方を持つ人々が集い、つながりあい、社会の新しい可能性を開くためのネットワークの場を作る。



山 / 田中 忠雄